

科目名		情報リテラシー（Information Literacy）								
学 年	学 科(コース)	単 位 数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数			
第1学年	制御情報工学科	履修	2 単位	必修	演習	通年	60 時間			
担 当 教 員		【常勤】 准教授 伊藤 直樹、助教 松坂 建治								
学 習 到 達 目 標										
科目の到達目標レベル		本講義では、IT (Information Technology) に関する基礎知識および、C言語プログラミングに関する基礎知識を習得するとともに、IT 技術を活用できる力を身に付けることを目指す。 【目標レベル】 1) IT 技術に関わる基礎知識を習得することができる。 2) 学習した IT 技術を活用することができる。 3) C 言語を用いたプログラミングの基本について理解することができる。								
到達目標 (評価項目)		優れた到達レベルの目安		良好な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
到達目標 ①		IT 技術に関わる基礎知識について理解し、関連する問題に対し、8割以上解答することができる。		IT 技術に関わる基礎知識について理解し、関連する問題に対し、7割以上解答することができる。		IT 技術に関わる基礎知識について理解し、関連する問題に対し、6割以上解答することができる。		IT 技術に関わる基礎知識について理解できず、関連する問題に対し、6割以上解答することができない。		
到達目標 ②		学習した IT 技術について、8割以上活用することができる。		学習した IT 技術について、7割以上活用することができる。		学習した IT 技術について、6割以上活用することができる。		学習した IT 技術について、6割以上活用することができない。		
到達目標 ③		C 言語を用いたプログラミングの基本について理解し、関連する問題に対し、8割以上解答することができる。		C 言語を用いたプログラミングの基本について理解し、関連する問題に対し、7割以上解答することができる。		C 言語を用いたプログラミングの基本について理解し、関連する問題に対し、6割以上解答することができる。		C 言語を用いたプログラミングの基本について理解できず、関連する問題に対し、6割以上解答することができない。		
学習・教育到達目標		(B)			JABEE基準1(2)		—			
達 成 度 評 価（％）										
評価方法 指標と評価割合		中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合		30	40	10	20					100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】		○	○	○	○					
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】		◎	◎	○	○					
汎用的技能 【 】										
態度・志向性(人間力) 【 】										
総合的な学習経験と創造的思考力 【 】										

関 連 科 目 、 教 科 書 お よ び 補 助 教 材	
関連科目	制御情報工学実習I
教科書	「かんたん合格ITパスポート教科書」坂下タリ(インプレス) 「新・明解C言語入門編」柴田望洋(SBクリエイティブ)
補助教材等	
学 習 上 の 留 意 点	
・講義で行った内容について、しっかりと復習を行うこと。 ・継続的な取り組みを行うこと。 ・演習問題について、繰り返し行うことで理解を深めること。 ・レポートについて、期限を守ること。 ・定期試験において、平均点が 60 点未満である場合を除き再試験は行わないので、普段からしっかりと自学自習に 取り組み試験に臨むこと。	
担 当 教 員 か ら の メ ッ セ ー ジ	
前期は IT パスポートのテキストを用いて学習する。講義で行った内容だけでなく、自学自習の時間を有効に活用して、多くの問題に取り組むことが望ましい。後期はプログラミング言語である C 言語の基礎を学ぶ。自らの力でプログラムを作成し、間違いを発見、修正するよう努めること。	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス はじめに	学習の意義、講義の進め方、評価方法について理解できる。	指定した演習問題を解く。
2	電子メール	演習室のパソコンの基本的な操作方法（メールの設定含む）について理解できる。	指定した演習問題を解く。
3	ハードウェア	コンピュータ、入出力装置について理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
4	Word (Microsoft)	Word の概要および操作方法について理解し、文章を作成できる。	指定した演習問題を解く。
5	Excel (Microsoft)	Excel の概要および操作方法について理解し、表の作成、表計算を行うことができる。	指定した演習問題を解く。
6	PowerPoint (Microsoft)	PowerPoint の概要および操作方法について理解し、プレゼンテーションの資料を作成できる。	指定した演習問題を解く。
7	ソフトウェア	基本ソフトウェア、応用ソフトウェアについて理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。 指定した課題についてレポートを作成する。
8	前期中間試験		
9	数の表現	2 進数、16 進数、文字コードについて理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
10	ネットワーク	ネットワークの概要、インターネットの仕組みについて理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
11	セキュリティ	セキュリティについて理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
12	システム(1)	システムの導入について理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
13	システム(2)	システムの開発について理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
14	総合演習(前期)	これまでの講義の内容について理解し、演習問題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
	前期末試験		
15	答案返却、解答解説、まとめ	試験解説により、間違った箇所を理解できる。 前期の学習事項のまとめを行う。	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	UNIX	UNIX コマンド、ファイル・ディレクトリ操作について理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
17	C言語の概要(1)	C 言語の概要について理解できる。	指定した演習問題を解く。
18	C言語の概要(2)	C 言語の概要について理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
19	変数	変数について理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
20	関数(1)	関数について理解できる。	指定した演習問題を解く。
21	関数(2)	関数について理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
22	if 文(1)	if 文の基本的な使い方について理解できる。	指定した演習問題を解く。 指定した課題についてレポートを作成する。
23	後期中間試験		
24	答案返却、解答解説 if 文(2)	試験解説により、間違った箇所を理解できる。 if 文について理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
25	for 文(1)	for 文の基本的な使い方について理解できる。	指定した演習問題を解く。
26	for 文(2)	for 文について理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
27	while 文(1)	while 文の基本的な使い方について理解できる。	指定した演習問題を解く。
28	while 文(2)	while 文について理解し、例題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
29	総合演習(後期)	これまでの講義の内容について理解し、演習問題について解答できる。	指定した演習問題を解く。
	学年末試験		
30	答案返却、解答解説、まとめ 授業改善アンケート	試験解説により、間違った箇所を理解できる。 後期の学習事項のまとめを行う。	
総 授 業 時 間 数			60 時間